

# ほけんだより



あっという間に年内最後のひと月となりました。もう12月、やっと12月…皆さんにとってどのような1年でしたか。

イルミネーションや、きらびやかなクリスマスツリーが街を彩り、子ども達はサンタクロースの話題で盛り上がっています。クリスマスが終われば、あっという間に年末と何かと慌ただしい一か月ですが、子ども達にとっては一番楽しみな月かもしれませんね。

年末年始は9連休というご家庭も多いと思いますが、長期のお休み中は生活リズムが崩れやすくなります。お休み中も健康管理や生活管理は忘れず元気に楽しく過ごしてください。



## 感染症情報

インフルエンザ A 型 56 名



※インフルエンザが園内で3年ぶりに大流行し、1ヶ月間で幼児クラスの半分強が罹患しました。罹患時に下痢や嘔吐を伴う子や熱が上がったり下がったりする子も多くみられました。都内では、まだ流行が続いていますので、特に今回罹患していない子は、引き続き注意して下さい。

## ～年末年始に向けて～

☆かかりつけ医療機関の年末年始の診療時間を事前に確認しておきましょう。また、帰省先等の診療機関や当番医体制についても調べておくとうれしいですね。

☆年末年始(12月29日～1月3日)午前10時～午後9時半まで北区休日診療所(王子2-16-11 03-5390-3011)、午後8時～午後11時まで東京北医療センター(赤羽台4-17-56/03-5963-3311)で診療を行っています。受診する際は、事前に電話連絡を入れるようにしましょう。

☆休日・夜間診療(小児科、内科、眼科、歯科、耳鼻咽喉科)については、24時間医療機関案内 ひまわりテレホンサービス(03-5272-0303)へお問い合わせ下さい。

☆休日・夜間の急病の際は、小児救急医療電話相談：#8000(全国共通/携帯からの通話可)もご利用下さい。最寄りの都道府県の相談窓口へ転送され、小児科医や看護師から症状に応じた対処方法のアドバイスが受けられます。

☆夜間・休日の急な体調不良の際に医療相談や往診に応じてくれる『ファストドクター(<https://fastdoctor.jp/>)』の登録をしています。希望される方は、QRコードを読み取り、アプリをインストールして下さい。インストール後、園番号 842930を登録すると往診の際の医師の交通費が割引になります。乳児医療証が適応されます。



☆休暇中に突発性発疹やインフルエンザ等にかかった場合も『医師の意見書』が必要となります。『医師の意見書』は、北区の公式サイトからもダウンロードが可能です。トップページの右上の『検索枠』に『医師の意見書』と入力すると最初に表示されます。帰省等でお手元にない場合にご利用下さい。

令和7年12月1日



日の基保育園